



図報

おおだ

2024

喜びと感謝を胸に――

この冊子
広報おおだ 目次
Oda Newsletter - Table of contents
Boletim Informativo de Oda - Índice



令和6年 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。皆さまには、令和6年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年早々に発生した令和6年能登半島地震において、亡くなられた方々に心からお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧、復興を願っております。

さて、昨年の大きなニュースとしては、3月にWBCワールドベースボールクラシックが開催され、並みいる強豪を撃破した侍ジャパンが優勝しました。近年、市内のスポーツ少年団や中学校の野球部が全国の大会で目覚ましい活躍を続けており、子どもたちにも良い刺激になったのではないかと思います。

また、作家の千早茜さんが書かれた小説『しろがねの葉』が第168回 直木賞を受賞され、多くのかたに石見銀山の名前を知ってもらう機会となりました。

そのほか、国民宿舎さんべ荘において藤井聡太王将と羽生善治九段による王将戦の開催や、大田商工会議所が取り組んできた「大田の大あなご」のブランド化が「デイスカパー農山漁村（むら）の宝」グランプリに輝くなど、大田市への注目度が高まった一年でした。

世界に目を向けますと、一昨年の2月に始まったロシアのウクライナ侵攻がいまなお続いており、民間人を含め双方に甚大な被害が出ております。また、昨年

10月にはイスラム組織ハマスによるイスラエルへの攻撃をきっかけに、イスラエル軍によるガザ地区への攻撃が始まりました。一刻も早くこれらの紛争が平和的に解決することを切に願っているところです。

これにより日本でも、エネルギー価格をはじめ物価が高騰し、市民の生活や事業経営に大きな影響を与えています。これらの対策につきましても、電気料金などの負担軽減や低所得世帯への給付金など、国や県と連携を図りながら対応してまいります。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、人の流れが活発になり、市内の主な観光施設もコロナ禍前の水準に戻りつつあります。また、入国制限もなくなったため、海外から日本を訪れる旅行者も増えています。来年には大阪万博が開催され、さらに多くの外国人が日本を訪れる見込みです。大田市でも外国人観光客が増えつつありますので、受け入れ環境を整備していかねければならないと考えております。

今年も年明け早々、国民宿舎さんべ荘で藤井聡太王将と菅井竜也八段による王将戦が開催されます。また、3月には大田市内を横断する山陰道の「大田・静間道路」、「静間・仁摩道路」が開通され、大田市の活性化にとって、さまざまな面で良い影響をもたらすことを期待してまいります。

秋には、JR西日本の豪華列車「トワイ

共創



ライトエクスプレス瑞風」の乗客の皆さまが石見銀山を訪問されることになりまので、今年も特別な年となりそうです。

また、大田市では「総合的な人口減少対策事業」に着手し、改めて調査分析を進めており、より効果的な対策についての議論・検討を重ねています。人口減少対策は、将来にわたり持続可能なまちづくりをするための取り組みです。市民の皆さまとの議論や研修会などを通じて、この大きな課題を共に乗り越えたいと考えておりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

大田市長 楫野 弘和

大田市感謝状を贈呈

12月21日、各分野で市の発展に大きな功績のあった人や団体に感謝状と記念品を贈りました。(敬称略・順不同)



後列左から、細田さん、山下さん、松原さん
前列左から、夕永さん、市長、水川さん

水川 篤三(三瓶町)

平成18年4月から令和3年3月までの間、交通指導員として、三瓶町を中心に、児童が安全に登下校できるように交通安全の推進に寄与されました。

交通安全の推進に寄与されました。

臼井 秀政(温泉津町)

平成19年4月から平成29年3月までの間、交通指導員として、温泉津町を中心に、児童が安全に登下校できるように交通安全の推進に寄与されました。

山下 啓介(温泉津町)

平成20年4月から平成29年3月までの間、交通指導員として、温泉津町を中心に、児童が安全に登下校できるように交通安全の推進に寄与されました。

松原 由美(大屋町)

平成15年4月から現在までの間、母子保健推進員として、大屋町を中心に、安心して出産、育児ができるように妊婦や赤ちゃんのいる家庭への訪問、相談をおこなうなど、母子保健事業の推進に寄与されました。

渡辺 春夫(温泉津町)

平成18年4月から平成29年3月までの間、交通指導員として、温泉津町を中心に、児童が安全に登下校できるように交通安全の推進に寄与されました。

勝部 芳三(鳥井町)

平成24年4月から令和3年3月までの間、交通指導員として、鳥井町を中心に、児童が安全に登下校できるように交通安全の推進に寄与されました。

森 孝枝(大代町)

平成20年4月から平成31年3月までの間、交通指導員として、大代町を中心に、児童が安全に登下校できるように交通安全の推進に寄与されました。



干支の置物 辰
温泉津やきもの館

圏政策企画課

☎0854・83・8004

引き続き財政健全化に注力

中期財政見通し(令和6～10年度)

今年度推計した令和10年度までの財政見通しは、令和7年度に財政調整基金・減債基金が枯渇し、令和8年度以降、毎年10億～12億円の収支不足が生じるなど、大変厳しいものになりました。

市の総合計画に掲げる施策を計画的に実施していくため、これまで以上に収支改善の取り組みを強化し、財政健全化・行財政改革の更なる推進に力を注いでいきます。

現在の市の財政状況

市では、第2次大田市総合計画で示した将来像「子どもたちの笑顔があふれ、みんなが夢を抱けるまち」のおおだ「」の実現を目指し、子育て・教育支援、福祉・介護サービスの充実、企業誘致や産業振興など、さまざまな施策に取り組んできました。

また、今後は学校施設や市役所新庁舎の整備など、多額の財源が必要となる大型建設事業を計画的に進めていくこととしています。

しかし、施策推進の基盤となる財政運営は、市税などの自主

財源が乏しく、支出が収入を上回り、市の貯金といえる基金の取り崩しによって収支不足を補う状況が続いています。

今回推計した令和10年度までの財政見通し(下表)では、昨年度推計した見通しに比べ、収支の改善は着実に進んでいるものの、人口減少などによる地方交付税や市税の減収に加え、エネルギー価格・物価高騰、人件費や公債費の高止まりもあり、このまま基金を取り崩していくと、令和7年度には財政調整基金と減債基金が枯渇し、その後毎年10億～12億円の収支不足が見込まれるなど、大変厳しい財政見通しとなつていま

す。(次ページグラフを参照) そのような事態を避けるため、これまで以上の歳入確保と歳出抑制の取り組みが必要であり、令和2年度に策定した中期財政運営方針(令和3～7年度)に基づき、財政健全化・行財政改革を引き続き進めていきます。

市民の皆さんには、行政サービスの削減・縮小など、痛みを伴うお願いをすることもありますが、ご理解とご協力をお願いします。

財政課

☎0854・83・8011

歳入歳出の実績と今後の見通し

(単位：億円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
歳入	267	304	289	258	268	252	242	238	268	258
市税	36	36	38	38	37	37	37	37	36	36
地方交付税	98	99	103	99	96	95	98	98	97	96
国県支出金	49	96	73	64	66	54	49	50	61	62
市債	37	37	40	20	23	23	21	26	44	33
基金繰入金	12	11	7	4	15	19	13	4	4	6
その他	35	25	28	33	31	24	24	23	26	25
歳出	263	298	279	251	268	252	244	248	278	270
収支	4	6	10	7	0	0	▲2	▲10	▲10	▲12

← 収支が赤字に! →

方針に掲げる財政運営の目標

目標 1 行政のスリム化を進め
財政規模の適正化を図る

令和7年度の歳出総額決算額を
230億円以下に

目標 2 硬直化した財政構造から
弾力性のある財政構造へ
転換を図る

令和7年度の経常収支比率を
93%以下に

目標 3 通常の投資的経費に係る
市債借入額を抑制する

毎年度12億円以内
5年間で60億円以内に

詳しい財政状況については
市ホームページをご覧ください

大田市 財政指標



目標達成のための具体的な取り組み

これらの取り組みにより、5年間の効果額
36億円（決算ベース）を達成し、健全な財政
運営を目指しています。

①歳入面の取り組み

- ・ 国県の財政支援制度の積極的活用
- ・ 市税収入などの確保
- ・ あらゆる歳入（ふるさと納税、企業版ふるさと納税など）の確保 など

②歳出面の取り組み

- ・ 経常的経費（人件費など）の適正化
- ・ 公共施設適正化計画の推進
- ・ 事務事業の見直し
- ・ 予算執行段階における節減努力 など

③そのほかの取り組み

- ・ 財政状況の公表
- ・ 全職員への財政状況把握の徹底

収支改善の取り組み強化に向けて

今後は次の対応を順次進めていきます。

①健全な財政運営の確保

◇昨今の賃金上昇や物価高騰、また学校再編や庁舎整備などの重要課題に対応するため、令和6年度に運営方針の見直しを当初の予定から1年前倒しでおこない、収支改善の取り組みを継続・強化します。

◇増加傾向にある職員人件費や施設管理費については、事務事業の廃止・縮減や施設配置の適正化をより重点的におこない、行政サービスの抜本的な見直しを進めます。

◇後年度の財政負担を考慮しつつ、学校施設などの大型建設事業を着実に進めるため、他の投資的経費を極力抑制するとともに、年度間の平準化と財源の確保を図ります。

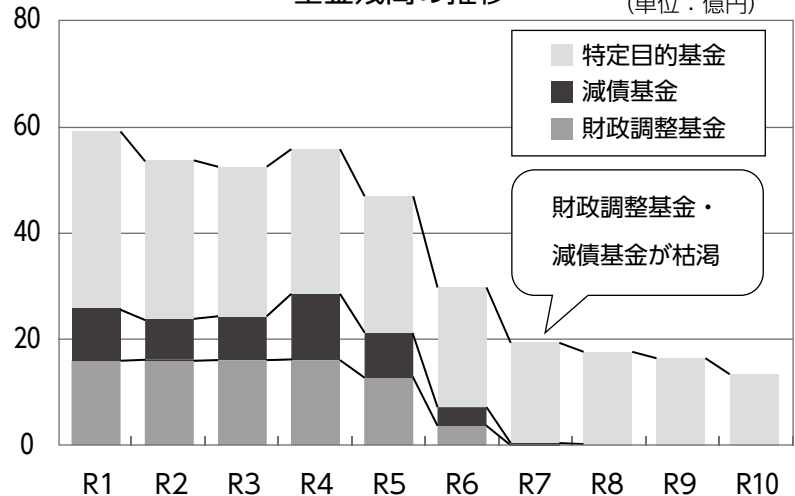
②行財政改革の推進

◇市の条例で定める公共料金や使用料については、物価水準や利用人数の変動などに対応するため、今後の見直しについて順次検討をおこないます。

◇行政事務のデジタル化（AI・RPAの活用など）や行政手続のオンライン化（マイナンバーカードの活用など）を引き続き推進し、事務の効率化と内部管理経費の節減を図ります。

基金残高の推移

（単位：億円）



【用語】

財政調整基金
減債基金
特定目的基金
経常収支比率

年度によって生じる財源の不均衡を調整するための基金
借入金の将来の返済に備えるための基金
特定の目的を計画的に実施できるよう積み立てる基金
人件費などの経常的経費に、市税などの経常的収入がどの程度充てられているかを示す比率



「こだま」で日本語を勉強する
ブラジル出身のヒデオさんとカミラさん

おおだ にほんご さーくる 大田日本語サークル 「こだま」

Q. いつ、していますか？

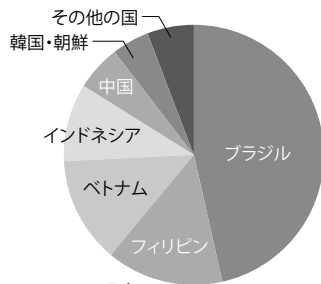
A. 土曜日 午前10時～12時
平日（学びたい人の希望にできるだ
け応じています。オンラインも可能）

Q. どこで、していますか？

A. おおだふれあい会館
※ 外国にルーツのある子どもの居場所もあります。
圃平田さん（☎090 - 5374 - 1275）

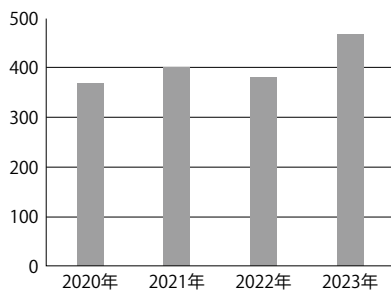
日本人も外国人も 「誰もが暮らしやすいまち」を目指して

大田市在住の外国人の国籍割合



R 5.12月現在

大田市在住の外国人数の推移



多文化共生社会とは
多文化共生とは「国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと」（総務省）です。日本人も外国人も、地域の一員として共に認め合い、互いに力を合わせながら、社会を発展させていくという考え方です。

誰もが気持ちよく暮らすために

日本に暮らす外国人は近年増加しています。大田市においても2023年（令和5年）12月現在、19か国、465人を数え、今後も雇用情勢などから増加が見込まれています。市内で外国人を見かけることは日常の光景となった一方で「外国人を見かけることはあっても、話したことはない」という人も多いのではないのでしょうか。外国人の多くは、言葉も文化も慣習も分からず、不安に感じながら生活しています。日本人の多くも外国人への接し方に戸惑っています。交流する機会も少なく、お互いに「知らない」ことから、関わりを持つことに消極的になっているのかもしれない。

まちづくりを目指しています。今回は、外国人をサポートするボランティア団体や市の取り組み、国際交流の様子や外国人の声などを紹介します。ぜひこの機会に「誰もが暮らしやすいまち」について、考えてみませんか？

大田日本語サークル「こだま」

大田ふれあい会館で毎週土曜日と、平日（学びたい人の希望にできるだけ応じて）に開催されている大田日本語サークル「こだま」。市内に住む外国人が日本語を勉強しています。

テキストを使って「サントスの海は、どんな海ですか」とボランティアの先生が尋ねると、ブラジル出身のカミラさんは「きれいです」、ヒデオさんは「大きいです」と答えました。先生は「大きくて、きれいです」と、一つの文にする表現の仕方を教えていました。このように、毎週教室に通い、日本語を勉強することで、生活に必要な日本語の習得をしようと一生懸命に取り組んでいます。

多文化共生の意識を深めることは、日本人も外国人も、一人ひとりが気持ちよく暮らすことのできる、魅力あるまちづくりにつながります。大田市は、日本人も外国人も共に認め合い、言葉の壁、心の壁を取り除き、安心して暮らすことができる多文化共生の

* サントス ブラジルのサンパウロ州にある港湾都市



くにひとあつ
さまざまな国の人が集まりました



すたっふ
「こだま」スタッフと
もちまるがいくじんみな
お餅を丸める外国人の皆さん

ともに大田市民として暮らしやすいまちをつかっていきたいー 頑張っている外国人の皆さんを応援したいー

そんな思いから 大田日本語サークル「こだま」がスタートしました

※読みやすいように漢字とカタカナにふりがなをつけています



おおだにほんごさーくる
大田日本語サークル
こだま
だいひょう ひらた せつこ
代表 平田 節子さん

2004(平成16)年、増えはじめた外国人住民のため、日本語学習の場として、大田日本語サークル「こだま」がスタートしました。

日本語で自分の思いを伝え、読み書きできれば、日々の生活はとても暮らしやすくなります。人とのつながりも広がります。しかし、日本語は難しい言葉です。学ぶのも大変です。

私たちは、忙しい中、頑張っている皆さんを少しでも応援できればと思っています。

ともに大田市民として、暮らしやすいまちをつかっていけたらと願っています。大田市に来て、日本語を学びたい、友達をつくりたいと思っ



たときは、大田日本語サークル「こだま」をのぞいてください。

「こだま」のお楽しみ会で国際交流

「こだま」のお楽しみ会が12月10日に大田ふれあい会館で4年ぶりに開催されました。

市内に住むフィリピン、ベトナム、中国、インドネシア、ブラジルなど、さまざまな国籍の人が参加し、餅つきや神楽を通して国際交流がおこなわれました。

石見銀山農業青年連盟の皆さんが、蒸したもち米を臼に入ると「餅つき」を体験しようと外国人が列を作り、交代しながら杵で餅をつく体験をしました。

また、お餅を丸める作業も体験し、つきたてのお餅を食べると「美味しい」と誰もが笑顔に。豚汁やインドネシアのスープ「ソト」もふるまわれ、国際色豊かなイベントとなりました。

このイベントを企画した平田さんは「『こだま』は

勉強だけでなく、このような交流の機会もあります。

コロナ禍が落ち着いたので、色んなイベントに参加して、日本人とのつながりを、どんどん増やしてほしい」と話しました。

もち たいけん いわみ かべら
餅つき体験と石見神楽を
たの
楽しみました!





たぶんかきょうせいじつげんむ 多文化共生の実現に向けた おおだしとく 大田市の取り組み

しやくしよまどぐち つうやく こくさいこうりゅういん
市役所窓口で通訳する国際交流員

ていじゅうか
岡まちづくり定住課 (☎0854 - 83 - 8172)

こくさいこうりゅういん さいよう
国際交流員を採用しています



Instagram
えいご
英語
(English)

Facebook
ぼるとがるご
ポルトガル語
(Português)



こくさいこうりゅういん けん し こくさいこうりゅう てつだ ひと
国際交流員とは、県や市の国際交流を手伝う人で、
こくさいこうりゅうかつどう がいこくじん
国際交流活動をする外国人です。

しやくしよ ねん ぶらじるしゅっしん こくさいこう
市役所では2019年から、ブラジル出身の国際交
りゅういん さいよう まどぐち つうやく ほんやく
流員を採用しています。窓口での通訳や翻訳のほか、
まちづくりせんたーなどで こうりゅうかい さんか
まちづくりセンターなどに出かけて交流会に参加した
り、ブラジル文化を紹介したりしています。

ぶらじるぶんか しょうかい
また、フェイスブックやインスタグラムでの情報発
しん じょうほうはつ
信もしています。

にほんご ぱー と な - にゅうもんこうざ かいさい
日本語パートナー入門講座を開催しました

がいこくじん にほんごがくしゅう てつだ にほんご ぱー と
外国人の日本語学習をお手伝いする日本語パート
な ー ぼしゅう さくねん がつ がつ しない にゅうもんこうざ かい
ナーを募集し、昨年5月と6月に市内で入門講座を開
さい
催しました。

しまねけん く がいこくじん こみゆにけーしょん
島根県で暮らす外国人のここと、コミュニケーション
のとおり方、「やさしい日本語」の使い方などを市内外
さんかしゃ にん まな
からの参加者24人が学びました。



がくせい
外国人と交流するコツを
学びました

ぎょうせいじょうほう し こうほう しほーむぺーじ 行政情報誌「広報おおだ」と「市ホームページ」を ぐーぐるほんやくそふとつか よ ほうほう しょうかい グーグル翻訳ソフトを使って読む方法を紹介しています

がいこくじん わ
外国人にも分かりやすい
ぎょうせいさーびす
行政サービスを
めざ
目指しています

こうほう しほーむぺーじ
「広報おおだ」や「市ホームページ」では、市
べん と じょうほう てつづ あんない の
の取り組みやイ
ベントなどの情報、いろいろな手続きの案内を載せています。
にほんご か ぶんしょう ぐーぐるほんやくそふとつか よ
日本語で書いてある文章を、グーグル翻訳ソフトを使って、読
みたい言葉にする方法を、市ホームページで紹介しています。



たげんごたいおう
多言語対応

こうほう
「広報おおだ」と
しほーむぺーじ
「市ホームページ」が
たげんご よ
多言語で読めます

こうほう もくじ しほーむぺーじ の
「広報おおだ」の目次を「市ホームページ」に載せています。
よ ぺーじ かくにん こうほう よ ぺーじ
読みたいページを確認して「広報おおだ」の読みたいページを
ひら すまーとふおん ぐーぐるほんやくそふとつか よ
開いて、スマートフォンでグーグル翻訳ソフトなどを使って読
むことができます。



もくじ
目次

せいさくきかくか
岡政策企画課 (☎0854 - 83 - 8006)



わーくしょっぷ うくれれ たいけん
ワークショップでウクレレを体験しました

クリスマスおでん! 「キャンドルナイト in 波根」で 国際交流

せいさくきかくか
閻政策企画課 (☎0854 - 83 - 8006)

12月9日、「クリスマスおでん! キャンドルナイト in 波根」(波根まちづくりセンター主催)がおこなわれました。

会場はイルミネーションが取り付けられたクリスマスモード満点の波根駅舎。スタッフ手作りのキャンドルが並べられた会場には、クリスマスミニコンサートを楽もうと町内外から約50人が集まりました。

近所の人に誘われて参加したとい

う、ベトナム出身のファンティトゥズンさんとファンティミーハンさんは、おでんを食べ「やわらかくて美味しい」と話しました。また、ミュージシャンのhiuta(ひうた)さんによるウクレレのワークショップもおこなわれ、ウクレレにも挑戦しました。

このように外国人の皆さんにも地域のイベントに積極的に参加してもらい、交流していきたいですね。



「おでん」を食べるベトナム出身のお二人



イルミネーションが飾られた波根駅舎

大田市に住む外国人に interview / ようこそ Odaへ!



もりやま めりー-じゅえん
モリヤマ・メリー・ジューンさん
フィリピン出身



—— 日本に来たのは、いつですか?

2002年(平成14年)の夏に日本に来ました。大田市に住んで約20年になります。

—— 大田市での生活は、いかがですか?

大田市に来たのが夏で、住み始めてすぐに、自治会の人に「天領さん踊り」に参加しないかと誘われて、私は歌と踊りが好きなので喜んで参加しました。練習にも参加し、自治会の人に親切にしてもらいました。

そのころ、簡単な日本語しか分からなかったのですが、毎日いろいろな人と会話して、覚えていきました。今では「大田弁」もしゃべります。

—— 大田でチャレンジしたことは?

自治会長をしたことがあります。町民運動会の参加者をまとめるなど、大変と言いながらやったことが、今となっては良い思い出です。

昨年おこなわれた「橋南橋北歌合戦」にも出場しました。

—— 大田のお気に入りの場所は?

昨年の秋には川合町のイチョウ並木を見に行きました。「三瓶小豆原埋没林」は、大田とは思えないほどスケールが大きく、歴史を感じて好きな場所のひとつです。

—— 大田に住む外国人にメッセージを

困ったことがあれば、ひとりで抱え込まずに相談を。大田の暮らしを楽しんでくださいね!



仲間と三瓶登山をしました

施設整備の検討状況をお知らせします

2023年12月1日時点

一大田市新庁舎整備検討状況

① 施設整備の考え方

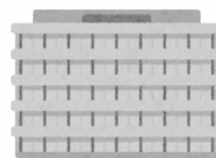
大田市では、市役所本庁舎および子育てにかかる施設（保育園・幼稚園・子育て支援センター・子ども家庭総合支援拠点・母子健康包括支援センター・保健センター）について、施設の老朽化などが課題となり、建替えや施設の集約を検討してきました。

これに先行して、大田市駅前にて「大田市駅前周辺東側土地区画整理事業」の計画を進めており、駅周辺の利便性、市が所有する土地の活用、にぎわい創出や経済性などを踏まえ、市役所新庁舎と子育てにかかる総合支援拠点施設を大田市駅前に集約して整備することで、大田市駅前に人が集まる交流拠点の形成を目指します。

施設整備にあたり、市民の庁舎利用における利便性・効率化を高めるため、総合窓口やICT機能の導入により、市民サービスの向上を目指します。また、防災活動の中心となる防災中核拠点とするために、十分な耐震性を確保します。さらに、大田市駅前ににぎわい創出を図るため、子育てにかかる総合支援拠点施設との連携や市民交流の場の整備を図ります。

② 施設のあり方

- 基本理念
共創による
持続可能なまちをめざす拠点づくり
- 求められる機能



- ① 市民の利便性が高く、共生・協働の場となる庁舎
- ② 安全・安心で災害時に強い庁舎
- ③ 人や環境にやさしい庁舎
- ④ 行財政改革の実現に貢献する庁舎
- ⑤ 市民に親しまれ、大田らしさを感じられる庁舎

③ 施設規模

新庁舎の規模は、4～5階建、8200～8500㎡とします。

（現在の本庁舎は4階建、地下1階、約10000㎡）

④ 概算事業費

約81～85億円
（うち、施設の建設工事費約62～66億円）

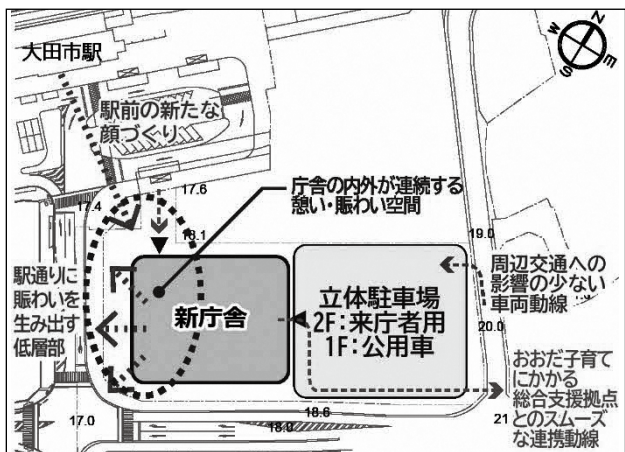
※ 基本計画時点における概算であり、今後の建設物価の動向などを踏まえ、設計段階において精査します。

現在、下図を建設予定地として、整備基本計画を今年度末の策定を目標に進めています。

図 建築官繕課

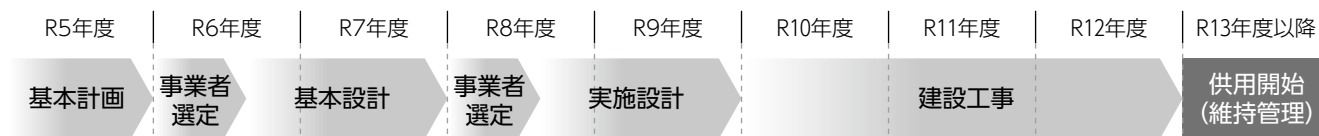
☎0854・83・8010

図：建設予定地



図：新庁舎周辺イメージ

事業スケジュール 令和13年度の供用開始を目指します。



※ 現在、想定されるスケジュールであり、今後の詳細検討により変更する可能性があります。

「おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設（仮称）整備検討状況」

① 施設整備の考え方

施設整備にあたり、「大田市公共施設適正化計画」に示される公共施設の適正化に関する基本方針に基づき、財政負担の軽減や、子どもに関する施策について総合的かつ効率的に進めていくため、複合化施設として整備することで、各機能の連携を促進し、相乗効果により利便性向上を図ります。

② 施設のあり方

○ 基本理念

子どもたちの笑顔があふれ、
みんなが夢を抱けるまち

「おおだ」をめざす拠点づくり

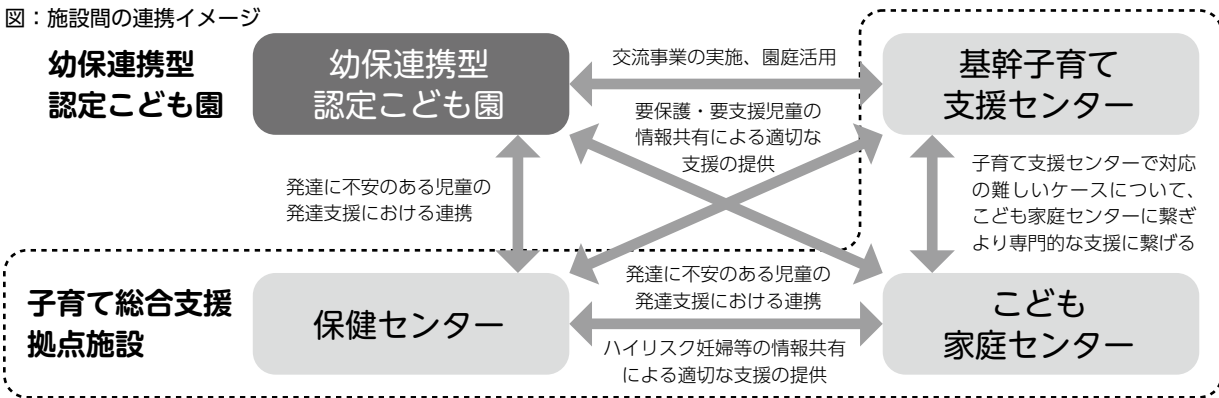


○ 求められる機能

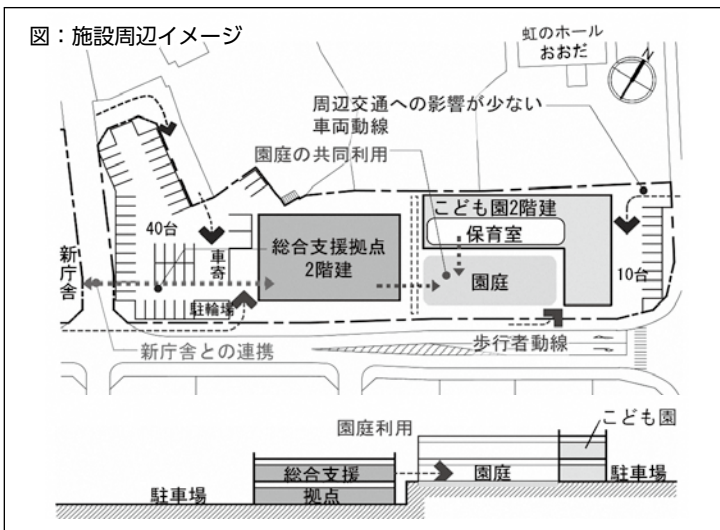
- ① 幼保連携型認定こども園
幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をもつ単一施設
- ② 基幹子育て支援センター（地域子育て支援拠点事業）
子育て中の親子の交流促進や育児相談などを担う
- ③ こども家庭センター
すべての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援をおこなう
- ④ 保健センター
健康相談、保健指導、健康診査など、地域保健に関する事業の実施



図：施設間の連携イメージ



図：施設周辺イメージ



※ 基本計画時点における概算であり、今後の建設物価の動向等を踏まえ、設計段階において精査します。

約29億3000万円～30億円
（うち、施設の建設工事費約23億3000万円～24億円）

④ 概算事業費

施設全体の規模は、2階建、2棟全体で33000㎡程度とします。

③ 施設規模



事業スケジュール 令和10年度中の供用開始を目指します。



※ 現在、想定されるスケジュールであり、今後の詳細検討により変更する可能性があります。

特集 大田市が推進する学力育成の取組

大田市では、基礎的知識・技能をしっかりと身に付け、人生や社会で生かすことのできる「確かな学力」と「学び続ける意欲」を育む教育を推進しています。

令和4年度から3年間、「しまねの学力育成プロジェクト事業」を受け、児童・生徒の「確かな学力」と「学ぶ意欲」を育むために、7つの施策をあげ「大田市学力育成プラン」に取り組んでいます。

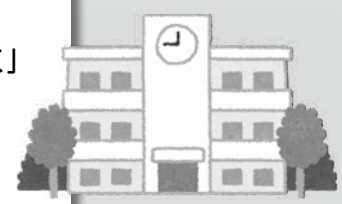
図学校教育課 (☎0854 - 83 - 8123)

令和5年度

大田市教育委員会

【大田市教育ビジョン】

【基本理念】「わが里を誇り、大田と世界の未来を拓く」
【基本方針】「生き抜く力を育てる」
「『あるもの』を活かす」
「地域を支え、創る」



【大田市学力育成プラン】

確かな学力

自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する力

学ぶ意欲

「なぜ?」「どうして?」「なるほど!」など、内から湧き上がる興味・関心

①教員の授業力向上 (授業改善)

- ◇「能力ベースの授業づくり」を共通の視点として
 - ・学校訪問指導
 - ・授業づくり研修会
 - ・教育講演会
- ◇学級集団づくり
- ◇ICT機器の活用

②本物 (専門家) に触れる豊かな体験

- ◇「驚き・感動・発見」のある体験
 - ・国立松江工業高等専門学校、島根県立三瓶自然館サヒメル、いわみプログラミング少年団など、外部機関との連携

(R4~R6)

「しまねの学力育成プロジェクト事業」

- 【研究対象校】大田小学校 (第5学年)
第一中学校 (第2学年)
- ▽授業の質の充実
 - ▽家庭学習の充実
 - ▽学校外部の活用
 - ▽理数教育への興味関心
 - ▽地域に関わる学習の充実

③家庭学習の充実

- ◇授業と家庭学習を結ぶ工夫
 - ・学習の動機づけや目的をもたせる

④体験と読書活動を結びつけた「理科読」

- ◇科学的探究心と言葉を育む
 - ・「科学読み物」への興味・関心

【大田市学力育成協議会】

⑤教員の学べる場の開発・提供

- ◇先進地視察
- ◇自主研修サークルの活動への支援
- ◇学びの情報発信

⑦学びの接続・系統性の重視

- ◇幼小連携・接続
- ◇小・中・高連携

⑥子ども読書活動・学校図書館活用教育の充実

- ◇学校図書館と授業を結び学ぶ
- ◇情報活用能力の育成

【取組1】教員の授業力向上

単に知識や学習内容を教え込む授業（内容ベースの授業）から、どのような力を身に付けさせるのかを意識した授業（能力ベースの授業）への転換を目指し、大田市の教職員が校種・教科などを超えてつながり、授業力向上を目指して授業改善に取り組んでいます。

令和4年度から、島根県立大学の齊藤一弥先生を指導講師として、学校訪問指導や授業づくり研修会、教育講演会などを通して、市内すべての小・中学校の教職員が指導を受け、授業改善への意識や意欲を高めています。この一年間で20回以上の授業づくり研修会を計画し、延べ600人以上の教職員が研修会に参加して学びを深め、授業力向上に努めています。また、主体的に学ぼうとする教員の輪を広げようと先進地視察や自主研修会などを開催しています。研修会への参

加者も増加傾向にあり、教職員の授業改善への気運の高まりを感じています。

教育委員会では、研修資料の情報発信を積極的におこない、授業改善に向かい、学び続ける教職員や学校を支援しています。



授業づくり研修会の様子

【取組2】本物（専門家）に触れる豊かな体験

令和4年度から、理系教科への興味・関心を広げ、児童・生徒の学ぶ意欲を高めるために「本物（専門家）に触れる豊かな体験」の取り組みをおこなっています。

市内の多くの小・中学校が、松江工業高等専門学校や三瓶自然館サヒメル、いわみプログラミング少年団などの外部機関と連携し「驚き」「感動」「発見」のある豊かな体験を取り入れた学習に取り組んでいます。延べ800人以上の児童・生徒が参加し、体験を通して学ぶ喜びや探究的な学びへの意欲を高めています。

中でも、第一中学校での松江高専の出張授業は、2年目を迎えます。1年生は「飛行機」、2年生は「ロケット」をテーマに、専門家による話、製作活動、飛行・発射実験を体験しました。ロケットが大空に向かって上っていく迫力ある光景に、大きな歓声や拍手

が湧き上がり、好奇心や新たな探究心が芽生える感動体験となりました。



第一中学校での松江高専出張授業「ロケット」の製作活動の様子

【取組3】体験と読書活動を結びつけた「理科読」

幼児期から学びに向かう力を育てるための手立てとして「理科読」に取り組んでいます。

「理科読」とは、身近なテーマをもとに、子ども達の観察や実験、工作などの体験活動を通して生まれた「おや、不思議、おもしろい」を、読み聞かせや本で調べたり確かめたりすることです。

理科読で、科学的な体験の機会を増やし、子ども達の好奇心を高め、さらに「科学読み物」へとその興味・関心を広げてほしいと考えています。

令和5年度は、NPO法人「ガリレオ工房」の土井美香子先生を講師に、大田小学校5年生「電流」、仁摩小学校4年生「水」、川合小学校2年生「乳」をテーマに、理科読の授業をおこないました。

大田小学校5年生の児童は、「理科読で人に電気が

流れたのはなぜだろうと不思議でした。体内にそういう物質があるのか調べてみたい。理科読は、自分で疑問を作り出して、実際にやってみるところが楽しかった。電気は、おもしろい」と楽しそうに話しました。



大田小学校での理科読の授業の様子「手をつないで人間回路をつくる子ども達」

サンレディー大田の 用途変更について



大田市では、適切な施設整備や維持管理による資産管理と、効率的な施設配置の実現を目指す取り組みを進めるため、平成30年3月に公共施設適正化計画を策定し、現在約400ある全ての公共施設について適正化に取り組んでいます。

そうした状況の中、サンレディー大田を今後安全に利用いただくためには、毎年約3,200万円の指定管理料の支出と、空調やエレベーターなど耐用年数を過ぎ老朽化した設備の改修に、約6億円程度の経費が見込まれます。

また、市内に「大田市民会館」や「あすてらす」といった同様の施設があることも考慮し、令和5年度の指定管理期間満了をもって閉館することとしました。

一方、周辺の公共施設では、災害時の指定緊急避難

場所となる大田まちづくりセンターと、中央ブロックの災害用備品を保管している旧大田消防署が令和2年度の防災マップ改定により浸水想定区域となったこと、また市役所分庁舎が建物の腐食などにより危険であることから、これらの課題を解決するため、閉館するサンレディー大田を活用し、働く女性の家部分は新大田まちづくりセンターへ、ふれあいホール部分は市役所の分庁舎機能などへ変更することとしました。

利用される皆さんには、さまざまな活動拠点として大切な施設ではあると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、変更後の利用方法などについては、改めて周知します。

☎産業企画課 (☎0854 - 83 - 8074)

大田市指定文化財 「定めいぢりの松」の指定解除について

大田市教育委員会は、大田市文化財保護審議会の答申を受け、令和5年12月22日に、大田市指定文化財(天然記念物)「定めいぢりの松」の指定解除をおこないました。

「定めいぢりの松」は、江戸時代の初めに当時の石見銀山奉行が、道路の両脇いぢりづかに一里(約4km)ごとの目印として置かれた一里塚いぢりづかに植えたと伝わる松です。高さ20m前後の松2本が道路を挟んで東西に並び立つ景観は、三瓶の名所として多くの人に親しまれており、島根県内に唯一残る対立性の一里塚松として、昭和46年に大田市指定文化財に指定されました。

一般的に松の寿命は250年程度と言われるところ、「定めいぢりの松」の樹齢は約400年と推定されています。近年は、寿命やマツクイムシの被害により樹勢の衰えがみられ、専門家の指導のもと樹勢回復に取り組んできましたが、西側の松は平成20年に伐採・撤去され、残っていた東側の松も、令和5年7月末に寿命による枯死と診断されました。

今後は、危険防止のために幹の伐採をおこなうとともに、材の活用などについても検討していきます。

また、二世松を移植し、将来的に、かつての「定めいぢりの松」の景観を復元できるよう取り組んでいきます。

あわせて、今後も「定めいぢりの松」の歴史を後世に伝えていくため、改めて資料の収集などにも努めていきます。「定めいぢりの松」や三瓶地域に関する古文書こもんじょ・古写真こしゃしんをお持ちのかたは、ぜひ情報をお寄せください。



大正頃の「定めいぢりの松」(絵葉書・個人蔵)

☎石見銀山課 (☎0854 - 83 - 8130)

大田市25歳同窓会 友との再会でふるさとを感じて

12月30日、大田市25歳同窓会を大田商工会議所で開催し、42人が参加しました。

25歳同窓会は就職して数年が経ち、人生を振り返る通過点のひとつ、25歳に焦点を当て、大田の暮らしや市内企業などの情報を伝えるとともに、市外在住の出身者と市内在住者との結びつきを強め、ふるさとの良さを再確認してもらうために開催するものです。

県内在住の10人が実行委員として集まり、会議を重ね、参加者が楽しめるイベントなどを計画。同窓会は、大田をテーマとしたゲームを楽しんだり、写真を見て懐かしんだりしながら、久々に会う友人との会話に花が咲きました。

☎まちづくり定住課 (☎0854 - 83 - 8172)

友人と写真を撮る参加者



高齢者が働き続けることができる職場づくり 高年齢者活躍企業コンテスト受賞



小川代表取締役 (左)

「令和5年度高年齢者活躍企業コンテスト」で、温泉津町の有限会社小川商店（小川知興代表取締役）が厚生労働大臣表彰最優秀賞を受賞しました。また「2023年山陰中央新報社地域開発賞」で、同社代表の小川知興さんが第57回産業賞（第2部門）を受賞し、11月20日に市長へ報告しました。

小川代表取締役は「社員の働きたいという気持ちを汲み取り、コミュニケーションをとっていったことが評価された」と話しました。

市長は「これからはそれぞれの社員にあった働き方を提供していかなければ人は集まらない。その難しいことを実践されたのは素晴らしいこと」と受賞を称えました。

☎産業企画課 (☎0854 - 83 - 8075)

看護の現場から

☎市立病院 (☎0854 - 82 - 0330)

看護部 退院支援チーム会

委員長 飯島 真紀

看護部では、令和5年4月に退院支援チーム会を立ち上げました。

退院支援とは入院患者さんが、適切な期間に適切な医療を受け、退院後も安全な療養が継続できるよう入院時から取り組む患者さんや家族に提供されるケアのことです。

退院支援チーム会は病棟、外来、訪問看護ステーションに所属する看護師と介護福祉士で構成し、月に1回退院支援チーム会を開催しています。チーム会は入院患者さん、ご家族への退院支援の内容を振り返り、そこからの学びを共有して実践力強化に繋げることや、他職種との協働、在宅医療の連携、継続看護の推進を図ることを目的としています。

高齢化が進み、独居や高齢者のみの世帯や、複数の病気を抱えているかたが増えるなか、患者さんの生活



退院支援研修の様子

環境はさまざまです。安心して入院治療を受け、治療後には住み慣れた自宅やそのかたにあった療養場所へ退院していただくために、入院前の生活の様子などをお聴きし入院早期から、患者さんのニーズにあったケアをすることが重要だと考えています。

チーム会では、入院期間中に患者さんやご家族への支援や看護の振り返りや、生活指導のパンフレット作製、院内研修の開催を通じて、より良い看護を提供できるように活動をしています。

それぞれの患者さんにあった退院指導、介護指導を行い、病棟から外来へ、病院から地域へと必要な看護を繋げていけるように今後も活動していきます。

島根県選抜女子バレーボール・全国高等学校弓道選抜大会 全国大会出場の意気込み力強く語る

まちの話題を紹介 おおだ ウォッチング

【バレーボール】

12月25日から28日にエディオンアリーナ大阪（大阪府）などで開催される「JOCジュニアオリンピックカップ第37回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に、島根県選抜女子バレーボールチームの一員として、第一中学校3年生の上田風珠奈さんが出場することになり、11月27日、市長に報告しました。上田さんは「チームに貢献できるように、一生懸命プレーしたい。相手に負けない気持ちで頑張りたい」と意気込みを語りました。

【弓道】

12月23日から25日に東京武道館（東京都）で開催される「第42回全国高等学校弓道選抜大会」に、県立邇摩高等学校弓道部が出場することになり、12月15日、市長に報告しました。

出場者のひとりには「大会では一人ひとりが練習の成果を発揮して、良い成績を残せるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。



県選抜女子バレーボールチームの一員として選ばれた上田さん(左)



左から和田柊哉さん、赤栗智志さん、市長、木村貫志さん、三谷悠斗さん

第36回鈴木賞表彰式

約2,300点から選ばれた絵画5点を表彰



後列左から、川上さん、竹下さん
前列左から、稲井さん、山崎さん、大迫さん

【鈴木賞】

昭和63年に奈良芸術短期大学教授だった鈴木先生が、旧池田小・中学校に壁画を制作されたことをきっかけに創設されました。毎年、市内の小・中学校の優れた絵画を鈴木賞として表彰しています。

三瓶町志学出身の画家、故鈴木寛男さんの功績にちなみ、毎年市内の小・中学校の優れた絵画を表彰する「鈴木賞」。本年度は、約2300点の作品が出品される中、5点が受賞となりました。受賞者を代表してお礼の言葉を述べた第一中学校の川上日菜子さんは「このような大きな賞をいただき、嬉しい。これを励みにこれからも頑張りたい」と話しました。

受賞された皆さん（敬称略）

稲井 凜（北三瓶小1年） 『かえるがあかちゃんをまもっていたよ』

いたよ

山崎 悠成（久手小4年） 『久手町の風景』

大迫 妃芽花（大田小5年） 『自然豊かな大田の町なみ』

川上 日菜子（第一中1年） 『天神神社』

竹下 日葵（第二中2年） 『夕方の海』

東洋ソーラー株式会社 企業版ふるさと納税に感謝状

藤原一美代表取締役（右）



このたび、企業版ふるさと納税制度を活用し、東洋ソーラー株式会社（松江市）から「協働・共創により持続可能なまちをつくる事業」に防災タワーの寄附がありました。12月22日に開催された感謝状贈呈式で、市長は「大田市のまちづくりへのご支援に深く感謝する」とお礼を述べ、藤原一美代表取締役に感謝状を贈呈しました。防災タワーは「ごいせ仁摩」と「石見銀山世界遺産センター」に、災害時に利用可能な非常用電源として設置します。

大田商工会議所青年部・ダイコウラボ・市共創推進プロジェクトチーム 大田市初！eスポーツフェス大盛況

「ぶよぶよ大会」でゲームの技を競い合う小学生たち



12月10日、大田商工会議所で大田市初の「eスポーツフェスティバル」が開催され約200人が来場し、31人のプレイヤーがゲームの技を競い合いました。このイベントは、eスポーツの認知度向上と普及、市民の交流の場を創出し「おおだのまちづくり」を推進することを目的として開催されました。参加者のひとりには「大きな画面で実況されながらプレイをするのは迫力があつた。楽しかったので、また出てみたい」と話しました。

大田市雇用対策協定締結式 持続可能な地域経済の実現を目指して

宮口真一島根労働局長（左）



12月14日、大田市と島根労働局は、市内企業の人材確保や若者の定住などを図るため「大田市雇用対策協定」を締結しました。宮口局長は「労働局のネットワークを生かして大田市と連携して取り組んでいく」と話し、市長は「一層効果的な人材確保に取り組むために連携していきたい」と話しました。今後は、それぞれの強みを生かして密に連携し、共同で雇用対策に取り組みます。

温泉津女子会プロデュース新商品 地ビール「はるかなう」いかが

「はるかなう」を完成させた温泉津女子会



温泉津女子会（渡利章香会長）が、若林酒造（温泉津町）と石見麦酒（江津市）と連携し、開春の水と米こうじでつくった地ビール「はるかなう」を完成させました。渡利会長は「『はるかなう』は、開春の「春」からイメージを膨らませ、芽吹き・出会い・始まり・再スタートなど、春らしい希望を受け取ってほしいと願いを込めた。麴の香りと山椒のパンチが効いた和食に合うテイストになっている。ぜひ多くの皆さんに飲んでいただきたい」と話しました。

中央図書館 ☎0854-84-9200 平日10:00~19:00 土日10:00~18:00
仁摩図書館 ☎0854-88-4646 10:00~18:00
温泉津図書館 ☎0855-65-2177 10:00~17:00

図書館においてよ



おすすめの本

『彼女たち』 桜木 紫乃／著 中川 正子／写真



KADOKAWA (中央図書館所蔵)
イチコ、モネ、ケイ。年齢も生い立ちも異なる女性3人の物語。
優しい文章に光を生かして切り取った、日常の美しい写真が組み合わせさり、余韻に浸れる1冊です。
直木賞作家と人気写真家コラボの初フォトストーリー。

◇展示テーマ

中央

「冴え返る」

光や音などが非常にくっきりとあざやかな様子を表した言葉です。

読書の中で冴え返る体験をどうぞ！

仁摩

「おかしのに」

あま〜いお菓子が飛び交う季節。私たちをハッピーな気分にしてくれるお菓子の本をどうぞ。

中央図書館休館（蔵書点検）
2月26日(月)～3月7日(木)

本の返却 返却ポスト
温泉津・仁摩図書館

◇行事と企画展

図書館	行事	日	時
中央	おはなし会	10日(土)・24日(土)	14:00~14:20
	ストーリーテリング	17日(土)	14:00~14:20
	古文書を読む会	17日(土)	14:00~16:00
	世界希少・難治性疾患の日啓発展	14日(水)~25日(日)	
仁摩	おはなし会	17日(土)	10:15~10:45
	里親啓発展	1月24日(水)~2月5日(月)	
	鈴木賞展	2月1日(木)~3月4日(月)	
	仁摩・大国陶芸クラブ展	2月7日(水)~3月11日(月)	

2月の図書館お休みの日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	③
④	5	6	7	8	9	⑩
⑪	12	13	14	15	16	⑰
⑱	19	20	21	22	23	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔	㉕		

■：3館共通 ○：温泉津のみ休館
□：中央のみ休館

記録によれば、第1回は町並みと銀山を描いた絵図が公開されるなどの内容で、参加者は200人とあります。当時の関心の高さを参加者数が物語っています。

20年を経ても「まだまだわ

石見銀山の最新調査や研究成果を紹介する公開シンポジウムに「ここまでわかった石見銀山」があります。
ネーミングのとおり、謎や未解明の部分が少なくない石見銀山の歴史的・文化的価値について、説明された到達点をわかりやすく紹介するこのシンポジウムが始まったのは、平成15（2003）年。令和5（2023）年は11月26日に石見銀山研究会と大田市教育委員会との共催で開催され、ちょうど20年となりました。

石見銀山遺跡総合調査が開始された平成8（1996）年。当時、専門家で組織された調査委員会の委員長田中琢先生が、取材や関係者に「この遺跡を理解するには最低でも30年かかる」と言われました。その後、事実説明が進み、世界遺産に登録されました。しかしながら、その価値を解き明かす取り組みをまだ必要としている、奥深い遺産でもあるのです。さらに解明された事実を、いかにわかりやすく、そして広く紹介していくことも求められています。

なるほど分かった 地域の宝
石見銀山と市内遺産

第10回

ここまでわかった
石見銀山

〒石見銀山課 ☎0854 - 83 - 8132

「からん」という声があるかもしれない。しかし、情報が多くなった現代社会でも、そのすべてが記録されているわけではなく、個人でも一日前のことをどれほど記憶しているかとなると、おぼつかないものもあります。
まして400年前に、何を食べて、どんな服をまとい、どのような暮らしぶりだったのか。それをつぶさに言うことがいかに困難なことか、ご理解いただけるのではないのでしょうか。だからこそ「ここまでわかった」という事実の積み重ねが大事なのです。

きずな

高齢者の人権について

人は必ず年齢を重ねていき
いずれは高齢者となります。
しかし、高齢者の人権につ
いて報道されることは少ない
状況です。

今回は、高齢者の人権につ
いてご紹介いたします。

世界の状況

2023年版世界の人口白
書によると、世界の総人口は
約80億4500万人となつて
おり、17年後には100億人
を超え、65歳以上の高齢化率
は約17・8%まで増加する見
込みです。

日本の状況

日本の総人口は、1億23
30万人（世界12位）、高齢
化率については、モナコに次
いで世界第2位の29・9%と
なっています。

また、日本は平均寿命でも
世界上位であることは広く知
られているところです。

大田市の状況

大田市の人口は、令和5年

石見銀山遺跡は、人類の平和と人権の尊重をめざすUNESCOの世界遺産に登録されています

12月1日時点で3万2246

人、65歳以上の高齢化率は
41・21%となっており、20
45年には高齢化率48・3%
まで増加する見込です。

将来の大田市では2人に1
人は高齢者となることから、
高齢者の人権について今から
考えることが大切です。

高齢者の人権課題

①介護に関する課題

加齢による介護が必要な高
齢者や、認知症を患う高齢者
は増加しており、介護の長期
化や介護者の高齢化が問題と
なっています。

介護には、時間的・経済的
に大きな負担がかかるため、
ストレスなどで身体的・心理
的・経済的虐待などが発生す
る恐れもあります。

特に、認知症などにより判
断力が低下した高齢者の財産
管理は、重要な課題の一つで
す。

②悪質商法による被害

一人暮らしや夫婦だけの高
齢者世帯では、詐欺・悪質商

法などの被害に遭いやすくな
ります。

大田市では、新型コロナウイルス
感染症拡大以降、消費
生活相談が倍増しており、そ
の中には高齢者も多く含まれ
ています。

これは、核家族化により誰
にも相談できない状況となつ
ていることも原因の一つで
す。

③生活上の課題

地域社会とのつながりが少
なくなってきたことや、
新型コロナウイルス感染症拡
大により、地域から孤立して
いる高齢者が増加しています。

高齢者の人権を 守るために

高齢者の人権を守るために
は、地域社会とのつながりが
大切です。

例えば、高齢者だから自治
会などの役割を免除するの
ではなく、逆に高齢者の知恵・
経験・技術などを活かし、高
齢者が積極的に参加しやすい
環境をつくっていくことが必
要です。

高齢者と地域で、見守り見

人権を考える市民のつどい 人権・同和問題研修会

市では、高齢者の人権をテーマとした講演会
(研修会)を開催します。

▽日時 3月11日(月) 13時30分～

▽会場 大田市民センター
4階 集会室

▽演題 エンディングノート
～あなたの「もしも」の時のために、
家族にメッセージを残そう～

▽講師 司法書士 塩野 真弓さん

▽参加費 無料

▽備考 手話通訳、要約筆記がつかます
参加者全員に、エンディングノートを配布

守られる社会とのつながりが
できれば、高齢者の人権が守
られ、安心安全な暮らしが実
現されるのではないでしょ
うか。

人権を守るための 意思表示

「人生の終わりのための活
動」のことを「終活」とい
い、「人生の終焉を考えるこ
とを通じて自分を見つめ、今
をより良く自分らしく生きる
活動」と定義されています。

「自分の意思や気持ちを残
された人に明確に伝えること
ができる」「今後の人生を見

つめ直すきっかけになる」「残
された家族の負担が減る」な
どのメリットがあります。

「終活」の具体的な行動はそ
れぞれに異なりますが、自分
の意思や気持ちを確認し、残
すために使用するのが「エン
ディングノート」です。

これからの時間を自分らし
く生きるために、エンディン
グノートを書いてみてはいか
がでしょうか。

きずなへのご意見は…

個人権推進課

(☎0854・83・8038)

こんにちは
栄養師です

間食のとり方を工夫しましょう！

☎健康増進課 (☎0854 - 83 - 8151)



冬のこの時期はチョコレートなどのおいしいお菓子がたくさん店頭に並びますね。パッケージの“冬季限定”に惹かれてつい食べ過ぎていませんか？

間食のとりすぎは、栄養のバランスが乱れやすくなり、エネルギー・糖質の過剰摂取になりやすいなど生活習慣病の原因につながります。食べ過ぎを防ぐポイントをおさえ、間食を上手に楽しみましょう！

間食の食べ過ぎを防ぐポイント



～買い方～

○1回に食べる分だけ購入する

家に買い置きをするとつい食べ過ぎてしまったり、どうしても食べたい時ではなくても食べてしまいがちになります。必要な分だけ購入するようにしましょう。

○食事の一部と考えて選ぶ

食事の栄養バランスが乱れがちな人は、ビタミンやミネラルが補える食品（果物・乳製品・芋など）を選びましょう。

～食べ方～

○1日200kcal以下を目安に

夕方から夜にかけて消費するエネルギーは約200kcal程度です。消費するエネルギー以上に食べてしまうと、体脂肪として蓄積されやすくなります。食べる前に、栄養成分表を確認して食べる量を決めましょう。

○だらだら食べない

テレビやスマホを見ながら、デスクワークをしながらなどの「ながら食」は食べ過ぎにつながります。時間を決めて食べましょう。



プラスワン
今月の「+1」 栄養・食生活

おやつを買うときは、
栄養成分表を見てみましょう

プラスワン 健康長寿「+1」活動

島根県と県内自治体が推進する健康づくり活動。減塩や運動、野菜摂取、たばこ対策など、健康に関する取り組みを「なにか1つ」加えることで、皆さんの健康意識を高め、生活習慣の改善につなげます。

はちまるにいまる

8020よい歯のコンクールで4人が優良賞



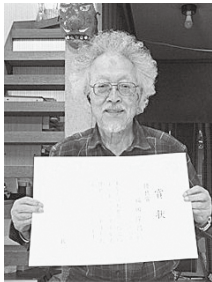
80歳以上で自分の歯を20本以上保持し、口腔の健康管理に努力している人を表彰する「8020よい歯のコンクール」が島根県と島根県歯科医師会の共催でおこなわれ、大田市から4人が優良賞を受賞されました。

こころとからだの健康はお口の健康から

お口の健康を保つことは、何でも噛む力や飲み込む力、おいしく食べる力につながり、毎日を元気に過ごすことにつながります。皆さんも、受賞された4人の『8020の秘訣』を取り入れてみてはいかがでしょうか。

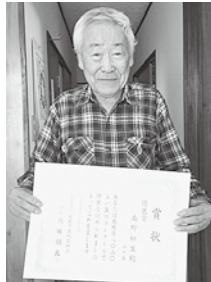
☎健康増進課 (☎0854 - 83 - 8153)

受賞者の皆さん 「歯の本数」と「8020の秘訣」



福田隆昌さん (24本)

- ・キシリトールガムを食べる
- ・イリコを食べる
- ・しっかりよく噛んで食べる



南野松生さん (20本)

- ・定期的な歯科受診
- ・家族みんなで歯の健康管理をしている



小原義輔さん (24本)

- ・甘いものをあまり食べない
- ・朝晩の歯磨き



堀 潔さん (21本)

- ・特になし

健康ガイド 2月

健康増進課

(☎0854 - 83 - 8151)

☆マークの検診では自己負担が軽減

【無料になる人】

生活保護世帯の世帯員、福祉医療受給者、市民税非課税世帯の世帯員

【半額になる人】

大田市国民健康保険加入者、島根県後期高齢者医療制度加入者

※ 必要な書類や手続きについては、健康増進課までお問い合わせください。



がん検診
市ホームページ


がん検診（医療機関）

※ 直接各医療機関へ予約してください。

種類	医療機関		対象者など
☆子宮頸がん 検診	大田市	市立病院（医事室☎0854 - 84 - 7571）	20歳以上の女性 ◎自己負担金 ・子宮頸部検査 1,500円 ・HPV検査（希望者）1,500円
	出雲市	島根県立中央病院ほか7医療機関 （市ホームページでご確認ください）	
☆乳がん マンモグラフィ 検診	大田市	市立病院（医事室☎0854 - 84 - 7571）	40歳以上の女性 ◎自己負担金 2,000円 ・市立病院は2回の受診が必要
	出雲市	ひやくどみクリニック（☎0853 - 21 - 0130） ヘルスサイエンスセンター島根（☎0853 - 20 - 0649）	

※ 市役所健康増進課（☎0854 - 83 - 8151）へ電話、または下記二次元コードから予約してください。

種類	医療機関		対象者など
胃がん （胃カメラ） 検診	大田市	市内6医療機関 大田呼吸循環クリニック、合原医院、 昭和医院、福田医院、木島医院、郷原医院	50歳～74歳までの大田市民 ◎自己負担金 3,000円 ・無料になる人：生活保護世帯の世帯員、市民税非課税世帯の世帯員のみ

予約サイト 

2月の子育て応援コーナー

※ 予約制です。子ども家庭支援課（☎0854 - 83 - 8152）へお申し込みください。

種類	日時		場所	内容・対象	お持ちいただくもの
乳幼児相談	7日(水)	9:00～11:30	母子健康包括支援センター「おおだっこ」 （市役所1階）	身体計測・育児相談 栄養相談・授乳相談	母子健康手帳 バスタオル おむつ
育児教室 （後期）	9日(金)	10:00～11:30 受付9:45～	仁摩保健センター	子育てトーク、絵本読み聞かせなど	
授乳サロン ごくごく離乳	21日(水)	13:00～16:15	母子健康包括支援センター「おおだっこ」 （市役所1階）	身体計測・授乳相談	
離乳食教室 （前期）	20日(水)	10:00～11:30 受付9:45～	仁摩保健センター	◎対象：生後8か月ごろまでの乳児とその保護者	母子健康手帳 バスタオル おむつ
離乳食教室 （後期）	27日(水)			◎対象：生後9～18か月ごろまでの乳児とその保護者	母子健康手帳 バスタオル、おむつ 飲み物（お子さん用）

情報 あらかると

☎…申し込み先
☎…問い合わせ先

お知らせ

指定管理者

市では、次の公の施設について、指定管理者による管理運営をおこなうため、令和6年度からの指定管理者を指定しました。詳しくは、市ホームページをご覧ください。各担当課へお問い合わせください。

①ロード銀山

▽管理者 株式会社大田ふるさとセンター

▽管理期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日（3年間）

圃産業企画課

☎0854・83・8074

②三瓶こもればの広場（木工芸体験施設など）

市勢

（令和6年1月1日現在）

○人口	32,195人	(△51)
・男	15,482人	(△28)
・女	16,713人	(△23)
○世帯数	15,415世帯	(△19)
○出生数	6人	
○死亡数	50人	
○面積	435.34km ²	

() 内は前月比

▽管理者 大田市森林組合
▽管理期間 令和6年4月1日～令和9年3月31日（3年間）

圃観光振興課

☎0854・83・8195

在宅で生活する

障がいのある方に

手当を支給します

心身に障がいのある児童の父母または養育者、日常生活に常時介護を必要とする障がいのある人で、一定の条件を満たしている人は手続きをすることで、下の図①～③の手当を受けることができます。手続きに必要な書類など

・①～③共通 所定の診断書、指定口座の通帳、個人番号（マイナンバー）、本人確認ができるもの

確認ができるもの

手当の種類		対象となる人	支給額 (月額)
①	特別児童扶養手当	20歳未満で一定の障がいのある児童を監護・養育している父母または養育者	1級53,700円 2級35,760円
②	障がい児福祉手当	20歳未満で重度の障がいがあるため、日常生活で常時の介護を必要とする人	15,220円
③	特別障がい者手当	20歳以上で著しく重度の障がいがあるため、日常生活で常時特別の介護を必要とする人	27,980円

(支給額はR5.4.1現在)

・①のみ 保護者と対象児童の戸籍簿（抄）本
・③のみ 公的年金などの収入がわかる証明書など
次の場合は手当が支給されません

・①～③共通 児童福祉施設

社会福祉施設に入所している人。前年に一定以上の所得がある人

・①②共通 障がいを理由とする年金などを受けている人

・③のみ 病院などに3か月以上継続して入院している人

※ 詳しい手続きについては、お問い合わせください。

圃地域福祉課

☎0854・83・8143

催し

ECサイト(食べチョク)活用セミナー

生産者の皆さん、食べチョクを活用して販路を拡大しませんか。

大田市では、県内で初めて国内No.1の産直通販サイト「食べチョク」と連携して、生産者の販路拡大を応援しています。

今回は「食べチョクの概要」や「出品者の登録方法」など、これからECサイトを活用して販路拡大を検討される人に向けた内容のセミナー

です。

すでにご登録いただいている生産者からは好評いただいています。お気軽にご参加ください。

▽日時 2月9日(金)

13時30分～

▽会場 市役所4階小講堂

▽参加費 無料

※ 電話での事前申込が必要です。

圃・圃農林水産課

☎0854・83・8087

シルバー人材センター 会員募集説明会

大田市でのシルバー派遣事業は開始から2年目になりました。

「シルバー派遣？」、「どんな仕事？」など、皆さんの疑問にお答えします。

▽日時 2月16日(金)

14時～15時30分

▽会場 大田商工会議所

▽参加費 無料

▽対象 60歳以上

▽定員 先着15人

▽申込期限 2月15日(木)

圃・圃島根県シルバー人材センター連合会 邑智分室大田連絡所

☎0854・86・8620

絵で伝えよう！わたしの町 のたからもの 絵画展

市内小・中学生が身近にある「たからもの」をテーマとして、地域の文化や町並みなどを描いた作品を展示します。

▽日時 1月14日(日)～

2月10日(土)まで

9時～17時

月曜休館日

▽会場 あすてらす1階

岡石見地区ユネスコ協会

(☎0855・65・2020)

あすてらす映画上映会

▽日時 2月17日(土)14時～

▽会場 あすてらすホール

▽作品 「凍える鏡」

(2008年/100分)

▽内容 幼少期に母親から虐待をうけ、トラウマを抱えた青年が、似た境遇の女性と出会い再生する姿を描く

感動ドラマ (出演/田中圭 ほか)

▽入場料 無料

※ 今後の感染症流行状況により、上映を急遽変更する場合がございます。

岡・岡県立男女共同参画センターあすてらす

(☎0854・84・5557)

認知症の人と家族のつどい

「ちゅうりっぷの会」

▽日時 2月10日(土)

13時～15時

▽会場 市民センター1階

▽参加費 1000円

※ 事前申込が必要です。

岡世話人(野津☎080・6315・9517)

相続登記はお済みですか

無料相談月間

島根県司法書士会では、2月の1か月間を「相続登記はお済みですか月間」と定め、無料相談を実施します。島根県内司法書士事務所では、相続登記をはじめとして、遺言、遺産分割協議など相続に関する相談に応じ、適切なアドバイスをおこないます。ぜひご相談ください。

▽日時 2月1日(木)～29日(木)

▽場所 県内の各司法書士事務所

※ 県内の各事務所へお電話で申し込みください。

岡島根県司法書士会事務局

(☎0852・24・1402)

相続登記無料相談会

令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されることになりました。不動産(土地・建物)の相続登記でお悩みの人は、この機会にぜひご相談ください。

▽日時 2月17日(土)

13時～16時

▽会場 大田市民会館

▽相談料 無料

※ 事前申込が必要です。

岡・岡島根県司法書士会大田支部(榊田司法書士事務所内)

(☎0854・82・0739)

大田名画シアター

▽日時 2月24日(土)

1部 14時～

2部 18時30分～

▽会場 大田市民会館

▽作品 「銀河鉄道の父」

▽内容 宮沢賢治の父である政次郎を主人公に、究極の家族愛をつづった門井慶喜の直木賞受賞作を映画化。

▽入場料 一般 1000円

・前売券

・当日券 一般 1300円

小・中・高校生 500円

60歳以上 1000円

文化協会会員 900円

岡大田名画シアター事務局

(☎0854・82・6630)

第6回大田市子ども書道展

市内の小学生(幼児を含む)・中学生から公募した書道作品を展示します。

▽日時 2月17日(土)・18日(日)

9時～17時

(18日は16時まで)

表彰式 2月17日10時～

▽会場 サンレディー大田ふれあいホール

▽入場 無料

岡大田市文化協会(大田市民センター1階)

(☎0854・82・6630)

みんなで楽しく歌って… うまくなる!? in おおだ

専門家の指導のもと、みんなで楽しく歌うワークショップを開催します。講師には合唱指導の第一線でご活躍されている藤原規生さん(大田市出身)をお招きします。

▽日時 2月25日(日)

13時30分～15時30分

(予定)

▽会場 大田市民センター4階

▽定員 50人

▽参加費 無料(テキスト代別)

※ 事前申込が必要です。

岡・岡大田市文化協会(大田市民センター1階)

(☎0854・82・6630)

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年2.25%(令和5年11月1日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。

詳しくは「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターへお問い合わせください。

岡教育ローンコールセンター (☎0570-008656) ナビダイヤル

募 集

職業訓練センター

夜のパソコン講習

(エフセル入門)

▽日時 2月28日～3月18日

の間の(月)・(水)・(金)

19時～21時

▽会場 島根中央地域職業訓練センター

▽受講料 1万1000円

▽対象 マウスとキーボードが操作できる人

▽定員 15人

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

▽申込期限 2月19日(月)

歳以上で、保有する技能に

応じ53歳から55歳未満の人

(令和6年7月1日時点)

その他にも経験年数などの

資格要件があります。

▽試験期日

〔筆記試験・適性検査(ウェ

ブ試験方式) 4月6日(土)

11日(木)のうち1日

〔口述試験・身体検査) 4月

13日(土)・14日(日)のうち1日

▽試験会場

〔一般)〔筆記試験・適性検査)

受付時に通知

〔口述試験・身体検査)陸上

自衛隊出雲駐屯地

〔技能) 全国主要都市で実施

▽試験科目

〔一般) 筆記試験(国語、数

学、地理歴史・公民、作

文)、口述試験、適性検査、

身体検査

〔技能) 筆記試験(小論文)、

口述試験、適正検査、身体

検査

▽第1回一般幹部候補生(男女)

▽応募期間

3月1日(金)～4月12日(金)

▽応募資格

日本国籍を有し、令和7年

4月1日時点で22歳以上26

歳未満の人

(20歳以上22歳未満の人は

大卒(見込含む) 修士課

程修了者など(見込含む)

は28歳未満の人)

▽試験期日

(1次) 4月20日(土)・21日(日)

※ 21日(日)は、飛行要員希

望者のみ

▽試験会場

(1次) 松江地方合同庁舎お

よび浜田城山ビル

▽試験科目

(1次) 筆記試験

▽第1回一般曹候補生(男女)

▽応募期間

3月1日(金)～5月7日(火)

▽応募資格 日本国籍を有

し、採用予定月の1日時点

で、18歳以上33歳未満の人

▽試験期日

(1次) 5月17日(金)～26日(日)

のうち1日

▽試験会場

(1次) 松江地方合同庁舎お

よび浜田市内

▽試験科目

(1次) 筆記試験および適性

検査(ウェブ試験方式)

※ ただし、試験期日・会場

について、変更または中止さ

れる場合があります。

自衛隊島根地方協力本部

(☎0852・21・0015)

2月は

おおだ教育月間

テーマは

「知る・考える・つながる」

大田市教育委員会では、2

月を「おおだ教育月間」と

し、大田の魅力ある教育の取

り組みをより広く発信してい

きます。この期間には、就学

前から高校までの教育に関わ

る取り組みを紹介する映像も

配信しますので、ぜひご覧く

ださい。

ぎんざんテレビ放送期間

2月1日(木)～2月26日(月)

市公式YouTube配信

2月28日(水) スタート

▽主な配信内容

・幼児教育施設、小・中学校、

高等学校、分教室の特色あ

る学習の様子

・今年度活躍した子どもたち

の表彰、大田市教育委員会

表彰

・山村留学センターや給食セ

ンターの取り組み紹介、あ

すなる教室の紹介

※ 放送スケジュールについては、ぎんざんテ

レビ番組表、おおだ教育フェスタについては、市

ホームページやチラシなどをご確認ください。

おおだ教育フェスタ

◇日時 2月18日(日) 13時～16時

◇場所 島根県立男女共同参画センターあすてらす

◇内容 大田市教育委員会感謝状 贈呈式
大田市の取り組みについての発表
大田高等学校・瀬摩高等学校の発表
おおだ教育未来講演会

【おおだ教育未来講演会】 14:35～
演題:食を通して五感とこころを磨く
～感じるとおいしくなる魔法

講師:品川 明さん
学習院女子大学 国際文化交流学部
日本文化学科教授



【展示・体験コーナー】 13:00～16:00

・「食品ロスについて知ろう!」の展示
・「出土品」の展示「石見銀山VR」体験
・「君たちはどう眠るか?」
・「作ってみよう学校給食レシピ」の配布 など

学事・魅力化推進室 (☎0854-83-8179)

まめネットカードをお持ちですか？

◆まめネットとは……

「まめネットカード」を持っている皆さんの医療や介護の情報を島根県内のさまざまな機関で共有するネットワークです。病院・診療所間のカルテ情報の共有や、主に訪問系サービスを提供する事業所間での情報共有をおこなっています。

これにより、医療や介護のサービスをスムーズに受けられることができ、利用者本人やその家族の負担を軽減することができます。

◆このような人におすすめ

- ・複数の医療機関を受診している人
- ・持病、アレルギーを持っている人
- ・小さい子ども、高齢の人
- ・複数の薬の処方を受けている人
- ・在宅で訪問系サービスを受けている人

◆登録・利用料などは無料

右のステッカーがある医療機関でどなたでも登録および利用ができます。この機会にぜひ加入しませんか？



☎NPO法人しまね医療情報ネットワーク協会
(☎0853 - 22 - 8058)

温泉津温泉街・飲み歩き企画 まちバル温泉津

温泉津温泉街周辺にある参加店舗10店で使える、3,500円分の割引クーポンが付いたチラシを3,000円で販売します。チラシは参加店舗で販売しており、当日店内でご購入いただくことで、その日からご利用いただけます。

チラシは1枚3,000円で、500円の割引クーポン券が7枚(3,500円分相当)綴りとなっており、500円お得です。チラシを片手にお好きな飲食店で、ご飲食をお楽しみください。1枚のチラシから、1店舗につき1日2枚(1,000円分)まで利用可能です。

※ 複数枚のクーポン付きチラシをお持ちの場合は、各チラシから2枚(1,000円分)ずつご利用可能です。

◇期間 2月1日(木)～29日(木)まで

◇時間 各参加店舗の営業時間による(ディナータイムのみ)

◇対象 20歳以上

◇販売期間 1月25日(木)～2月29日(木)

【参加店舗】

- ①港の食堂 KAN
- ②赭 Soho
- ③路庵
- ④本と喫茶のゲンショウシャ
- ⑤時津風 スナック津
- ⑥BOONIES DINER
- ⑦WATOWA (里山イタリアン AJIKURA)
- ⑧きらく
- ⑨色「shiki」
- ⑩なかのや旅館 (MAHORA)

☎担当：西田 (☎070 - 8430 - 6827)

令和6年度(前期)・7年度(後期) 手話奉仕員養成講座

手話で日常会話をおこなうために必要な知識や技術を取得するとともに、関連する福祉制度などについて、2年間をかけて学びます。

◇日時 令和6年4月9日(火)～令和8年3月24日(火)
原則、第2・4火曜日
18時30分～20時(全48回)

【事前説明会】 令和6年4月2日(火)
18時30分～20時

【開講式】 令和6年4月9日(火)
18時30分～20時30分

◇会場 大田市民センター2階 社会福祉協議会会議室
◇対象者 手話に関心があり、講座修了後は手話サークルに参加するなど手話活動ができる人で、全日程に参加できる人

◇定員 20人程度

◇受講料 無料 ただし、テキスト代(ボランティア保険料含む)手話動画サイト『手話動画視聴システム』視聴料金(1年間分)合計6,400円の実費負担あり

※ ボランティア保険料と手話動画サイト視聴料金は、令和7年度後期日程の際にも発生します。料金については変更になる場合もあります。

◇申込締切 令和6年3月8日(金)

☎・☎大田市民社会福祉協議会 (☎0854 - 82 - 0091)

休日
夜間

マイナンバーカード 窓口を開設

マイナンバーカードの申請・交付について、次のとおり、休日窓口の開設と平日の窓口延長をおこないます。

市役所の開庁時間内にマイナンバーカードの申請や受け取りが難しい人は、ぜひご利用ください。

なお、予約制とします。

休日窓口(日曜日) 8:30～12:00

2月11日 3月10日

平日窓口延長(月曜日) 17:15～19:30

2月19日 3月18日

▽申請・交付場所 市役所本庁 市民課

※ 支所ではおこないません。

※ 現住所が温泉津町と仁摩町の人は、それぞれの支所でマイナンバーカードを保管していますので、5日前までにご連絡ください。

▽取扱事務

マイナンバーカードの申請・交付事務のみ

※ 住民票など各種証明書の交付事務はおこないません。

※ 予約状況などにより変更する場合があります。

☎・☎市民課 (☎0854 - 83 - 8067)

2月不燃ごみの収集日

大田（橋北）	7日 21日
大田（橋南）	2 16
川合・久利	1 22
久手（鳥越含む）	14 26
鳥井・長久（新諸友含む）	9 19
静間・五十猛・大屋	13 27
富山・朝山・波根	15 28
大森・水上・祖式・大代	8 29
三瓶・山口（大田野城含む）	5 20
仁摩地区	6 20
温泉津地区	8 29
▼不燃粗大ごみ	
大田（橋南）	22日
大森・水上・祖式・大代	5日

ごみの持ち込み

▼燃やせるごみ

大田可燃物中間処理施設（静間町）

▼不燃ごみ

大田市不燃物処分場（仁摩町宅野）

▼プラスチック製容器包装

大田容器包装リサイクルセンター
（静間町／一般家庭のみ）

※ 事業所は持ち込みできません。

▼資源物A・B・Cグループ

大田リサイクルセンター
（大田町野城／休日・一般家庭のみ）

※ 事業所は持ち込みできません。

※ 平日は一般家庭の持ち込みもできません。

【平日】（祝日・休日は除く）

一般家庭 9時～16時

事業所 9時～15時

【休日】 4日・18日

一般家庭 8時30分～11時30分

※ 事業所は休日に持ち込みできません。

新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

（令和6年1月5日時点）

新型コロナウイルスワクチン接種の実施期間は、令和6年3月31日(日)までです。接種を希望する場合は早めのご予約をお願いいたします。

生後6か月以上のすべての人を対象に「オミクロン株対応XBB.1.5ワクチン」の接種を実施しています。

▽対象者

①初回接種（1・2回接種*）を完了していない人

* 生後6か月から4歳のお子さんは、初回は3回接種です。

②初回接種を完了した人で令和5年9月20日以降に追加接種を受けていない人

▽接種費用

無料（無料で受けられるのは、令和6年3月31日(日)まで）

▽接種券の発送

・対象の人には接種券を発送しています。

・接種券をなくした、接種券が届かない場合は、健康増進課にお問い合わせください。

・下記のいずれかの方法で再発行申請することができます。

▽接種券再発行申請方法

①窓口または郵送での申請

申請書は、市役所本庁および支所、市内医療機関に設置しているほか、市ホームページでダウンロードできます。

申請書に必要な事項をご記入のうえ、窓口または郵送で下記まで申請してください。

申請先：〒694-8502 大田市健康増進課 行

②インターネットでの申請

厚生労働省WEBサイト(コロナワクチンナビ)から申請してください。

市ホームページ



厚生労働省WEBサイト
(コロナワクチンナビ)



▽接種医療機関

接種実施医療機関は接種券発送時のお知らせと変更になる場合があります。詳しいことは、市ホームページをご確認いただくか、健康増進課までお問い合わせください。

☎健康増進課 (☎0854-83-8203)

子ども食堂 2月の予定

子ども 無料
大人 ①③300円 ②100円

①おおだ子ども食堂 おおだふれあい会館	24日(土)17:00～19:00 ☎090-4897-4308
②みんなの食堂 祖式ジム	17日(土)11:00～13:30 ☎090-1188-9088
③多世代交流食堂みーる堂 ゆきみーる（若者も無料）	17日(土)17:00～19:00 ☎0854-83-7373

・当日のボランティアを募集しています。活動時間は各子ども食堂にお問い合わせください。
・数量限定で、なくなり次第終了します。
・中止となる場合があります。

無料
見積

古物・骨董買取

不用品・処分する前にお電話ください

スリーバックス

ホームページ <https://www.threebucks.net>



携帯 090-8995-1256

☎ (0855-55-0708) 江津市後地町 2486

許可番号 島根県公安委員会 711129000271



令和6年4月1日から相続登記の義務化がスタート

相続登記はお済ですか!?

木村司法書士事務所

司法書士 木村修也

事務所 大田市長久町長久口 268-11 センタービル2F
(国道375号線沿い 明光義塾さん(1F)の上階です)

☎ 0854-86-8255 お気軽にご相談ください。

〈広告〉

〈広告〉

2月の相談

年金相談 (要予約)	
6日(火) 10時～15時	市役所 4階小講堂
29日(木) 10時～15時	市役所 2階第2会議室
出雲年金事務所 お客様相談室 (☎0853-24-0045) 市民課 (保険年金係) (☎0854-83-8154) ※ ご予約は出雲年金事務所お客様相談室まで	
交通事故相談 (要予約)	
6日(火) 9時～15時	市役所 2階第2会議室
島根県交通事故相談所 (松江市) (☎0852-22-5102) 危機管理課 (☎0854-83-8009)	
人権相談	
2日(金) 9時～12時	おおだふれあい会館
人権推進課 (☎0854-83-8038)	
行政相談	
2日(金) 9時～12時	市役所 3階第2会議室
人権推進課 (☎0854-83-8038)	
石見法律相談センター相談会 (要予約)	
16日(金) 10時～16時	おおだふれあい会館
石見法律相談センター (☎0855-22-4514) 相談(40分以内)は原則無料。3回目の継続相談から有料。	
若者就労相談 (要予約)	
9日(金) 10時～12時	ハローワーク石見大田
サポートステーション出雲 (☎0853-31-6663)	

税・保険料

期限内に納付をお願いします

納期限および口座振替日	1月31日	2月29日
固定資産税	—	4期
市県民税	4期	—
国民健康保険料	7期	8期
後期高齢者医療保険料	7期	8期

市役所本庁の収納管理室で市税・国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の納付や相談を受け付けます。

★夜間納付・相談窓口 (17時15分～20時)

- 1月29日(月)、30日(火)、31日(水)
- 2月13日(火)、27日(火)、28日(水)、29日(木)

★休日納付・相談窓口 (10時～14時)

- 2月18日(日) **収納管理室** (☎0854-83-8026)

生活相談		
ふくし よろず 相談	月～金 9時～17時 専用電話 0854-84-7577	暮らしの困りごと、悩みごとに関する総合的なサポート (電話・来所・訪問)
司法書士 相談	13日(火) 10時～12時 要予約・無料	市社会福祉協議会本所
法律相談 (弁護士による パソコン面談)	2日(金)・9日(金)・ 16日(金)・22日(木) 10時～15時40分 要予約・原則無料。 3回目の継続相談 から有料。	市社会福祉協議会本所
市社会福祉協議会本所 (☎0854-82-0091)		
こころの健康相談 (要予約)		
19日(月) 13時30分～15時30分	県央保健所	
健康増進課 (☎0854-84-9823)		
エイズ・肝炎検査、骨髄バンク登録 (要予約)		
6日(火)・20日(火) 9時30分～11時	県央保健所	
医事・難病支援課 (☎0854-84-9825)		
難病相談		
一般相談	月曜日～金曜日 8時30分～16時30分 電話相談のみ 3日(土) 9時～11時30分	しまね難病相談支援センター (出雲市) (☎0853-24-8510)
就労相談 (要予約)	14日(水) 13時30分～15時30分	
移動ナースバンク		
28日(水) 13時30分～16時	ハローワーク石見大田	
島根県ナースセンター (☎0852-27-8510)		
福祉職場相談会		
28日(水) 13時30分～15時30分	ハローワーク石見大田	
島根県福祉人材センター石見分室 (☎0855-24-9340)		
はぴこ交流サロン (無料の結婚相談会)		
9日(金) 19時～20時30分	大田商工会議所	
大田はぴこ会事務局 (☎080-2940-7266) 電話受付：平日10時～18時、第2金曜日10時～21時		

島根県知事登録(島根県30ね第5号) (社)日本しろあり対策協会会員
 建築物防蟻防腐処理業登録 (社)日本ベストコントロール協会会員

総合害虫駆除 スズメバチ・羽アリ・シロアリ・ネズミ・ゴキブリ・ダニ・その他衛生害虫・床下換気扇

業務提携 (イワタニ島根の各支店にご相談下さい)

Iwatani Marucas
イワタニ島根株式会社
 本社/大田市長久町長久口 253-1
 ☎0854-83-7500 FAX 0854-83-7507
 大田支店/大田市長久町長久口 253-1
 ☎0854-82-0117 FAX 0854-82-9116
 仁摩営業所/大田市仁摩町仁万 532-1
 ☎0854-88-2356 FAX 0854-88-3550

トワカ
株式会社 トワカ
 本社/浜田市後野町1779-14
 ☎0855-42-1789
 ☎0120-42-1789
 浜田/益田/大田/松江

島根県弁護士会所属

弁護士法人 **山陰リーガルクリニック大田事務所**

WEBによる遠隔相談を始めました お電話でご予約下さい

土曜無料法律相談実施中 (月1回)

交通事故・借金相談初回無料 (常時)

○ ローン種

★ ○

山陰リーガルクリニック

大田市長久町長久口 307 番地 5
 (駐車場有り)
 TEL0854-83-7780 FAX0854-83-7781
 http://www.sanin-lc.jp

〈広告〉

〈広告〉

決意新たに— 二十歳のつどい

大人への門出を祝う「令和6年大田市二十歳のつどい」が1月4日に大田市民会館でおこなわれました。今年二十歳を迎えたのは平成15年4月2日から平成16年4月1日に生まれた306人。この日は238人が出席し、夢と希望を抱いて大人への新たな一歩を踏み出しました。

市長めいさつ・激励のいっぽ

式典では、市長が「皆さんが生まれ育った大田市には世界遺産をはじめ、自然・歴史・文化など世界に誇れる数多くの財産がある。皆さんの柔軟な想像力と若さで故郷の魅力を発信し、大田市を盛り上げていただくことを期待している」とあいさつしました。

また、龍末 崇さん（島根大田青年会議所）は「自らが担うべき責任の大きさを自覚し、自由な精神、他者への慈しみと尊重の念を持ち、報恩感謝の心を忘れない人。そのような本当の意味で「大きな人」、「大人」として社会に羽ばたいてほしい」と激励の言葉を贈りました。

記念品贈呈・代表者決意表明

藤間成美さん（仁摩町）が記念品を市長から受け取りました。

また、和田 明さん（久手町）が「進学で初めて大田市を離れ、不安に感じたとときに思い出されるのは大田市で関わってきた人たちの存在だった。たくさんの人に愛され、生かされてきた命と経験を、次の世代へ繋げていくことが私たちの使命」と、これまでの思いと未来への決意を語りました。



記念品を受け取る藤間成美さん



決意表明をおこなう木下紘征さん



決意表明をおこなう宇谷銀士郎さん

木下紘征さん（五十猛町）は「私たちの頑張りが集まれば、いずれは大きな力となる。地域のために小さいことでも一緒に頑張っていこう。大田には心温かく、応援してくれる人たちが待っている。焦らず、ゆっくりと進み、一緒に夢を叶えよう」、宇谷銀士郎さん（久手町）は「障がいのある私が毎日笑顔で過ごすことができるのは支えてくださる皆さんのおかげ。これからは、障がいのある人たちが、健全な人たちが支え合いながら生きるまちづくりをし、誰もが幸せを感じることができ世の中にしていきたい」と決意表明をおこないました。

式典後、会場外ではスーツや袴、彩り鮮やかな振袖に身を包んだ参加者が、久々の再会を喜びました。

二十歳を迎えられた皆さん、おめでとうございます！

おおた 自然エネルギー パーク2024

OHDA
NATURAL ENERGY
PARK 2024



暮らしの中でできるエンカルを体験！

3.2(土) 10:00 ~ 13:00 会場 サロン・ド・ゆきみーる

主催 / おおた自然エネルギーパーク実行委員会 共催 / 大田市地球温暖化対策地域協議会 公益財団法人しまね自然と環境財団 国立三瓶青少年交流の家 後援 / 大田市 山陰合同銀行 緑パワーしまね事務局・お問い合わせ / おおた未来づくり会議 (担当 伊藤) 090-6402-5242

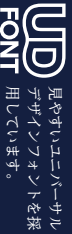
(広告)

2024年1月25日発行

NO.237

次号は2月22日発行の予定です

(発行印刷)



発行・企画・編集 / 大田市役所政策企画課 広報広聴係
〒694-0064 大田市大田町大田口1111番地 ☎0854-83-8006 Fax0854-82-6667
ホームページ <https://www.city.oda.lg.jp/> メール o-kocho@city.oda.lg.jp